

2003年12月9日

T I S 株 式 会 社
株式会社エヌジェーケー

TIS グループとNJK が業務提携 海外市場へのデータ活用ソフト販売で正規代理店契約を締結

TIS 株式会社（コード番号：9751 東証、大証第一部、以下 TIS）の香港現地法人 TISI(HK) Ltd.（本社：香港、社長：吉本健二）および上海現地法人 TISI(Shanghai) Co., Ltd.（本社：上海、総経理：安宅尚司）は、株式会社エヌジェーケー（コード番号：9748 東証第二部、本社：東京都目黒区中目黒 代表取締役社長：谷村直志、以下 NJK）と、NJK のデータ活用ソフト「DataNature/E 英語版」を、海外市場、特にアジア地域に向けて販売していくことで合意し、両社で正規販売代理店契約を本日締結しました。

NJK では、「DataNature シリーズ」の開発当初から独自のユーザー・インターフェース “BUI（ボタン・ユーザー・インターフェース）” に関する特許を日本のみならず海外でも取得し、海外市場への参入を視野に入れて開発およびマーケティング活動を行ってきました。今回、国内の大手企業からの海外拠点でも導入したいという強い要望に対応し「DataNature/E 英語版」を開発、11月7日に発表し、一層の事業展開を図るために海外市場での実績がある TIS グループと提携することで、日本企業の生産拠点多く、かつ経済成長が著しいアジア地域から販売を開始して行きます。当初3年間で100セットの販売を見込んでいます。

TISI(HK)および TISI(Shanghai)の親会社である TIS は、従来からの海外拠点での日系金融機関向けサービスに加え、中国・アジア地域を対象とした製造・流通業界向けサービスに注力してきました。「DataNature シリーズ」のような市場ニーズの非常に高いパッケージソフトを TIS グループのサービスメニューに加えることで、同地域でのビジネス拡大を目指しています。

今回 TISI (Shanghai) は中国地域の、TISI(HK)は日本・中国・インドを除くアジア地域の正規販売代理店となり、販売・マーケティングを行うことにより、TISI(HK)および TISI(Shanghai)のトータルなソリューションがより拡充し、アジア進出日系企業のお客様の様々なニーズに対応していきます。

「DataNature/E」は、オリジナル特許技術の BUI により、既存データからプログラムレスでデータ活用に必要なユーザー・インタフェース画面を自動生成します。エンドユーザ

ーは“ ボタン ”を押すだけという極めて簡単な操作で、現状を直感的に把握し、スライス & ダイスやドリルダウンによる情報の活用・分析ができる、エンドユーザーのためのデータ活用ソフトです。「DataNature/E」をはじめとした DataNature シリーズは、その優れた操作性が高く評価され、1996 年の発売開始以来、国内の大手企業から中小企業まで 5,000 社 55,000 ユーザーに利用されています。

NJK は、「DataNature/E」の事業展望として、今後もその他の言語への対応も視野に入れ、また、より市場規模の大きい欧米での販売も積極的に行っていくなど、海外市場でのオリジナルパッケージソフト事業の拡大を図っていきます。

本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

本件に関する問合せ先

株式会社エヌジェーケー

ソフトウェアパッケージ事業部
マーケティング部 山口 雅之(やまぐち まさゆき)
TEL : 03-5722-5766
E-MAIL : yamaguchi-ms@njc.co.jp
Web サイト : <http://www.njc.co.jp>

TIS 株式会社

【日本】国際部 穴太(あのを)、丸井
TEL : 03-5402-2002

【香港】TISI(HK) 鈴木
TEL : +852-2598-5112

【上海】TISI(Shanghai) 安宅
TEL : +86-21-5090-0247

本リリースに関する問合せ先

株式会社エヌジェーケー

経営企画部 遊佐 英彦 (ゆさ ひでひこ)
TEL : 03-5722-5700
E-MAIL : yusa-hd@njc.co.jp

TIS 株式会社

企画部 広報 IR グループ : 高崎、田川
TEL : 03-5402-2001
E-MAIL : info@tis.co.jp

参考資料

DataNature (データネチャー) について

データネチャーは、株式会社エヌジェーケーが取得した BUI 特許（操作ボタンの生成、検索および表示に関する一連の特許）を全面的に実用化することで、既存のデータから操作用ボタンを自動生成し、プログラムを一切必要とせずに OLAP 等に代表されるデータ分析の最新機能（スライス&ダイス、ドリルダウン等）をボタン選択だけの簡単な操作で自在に使うことができるようにしたソフトで、エンドユーザーによる本格的なデータ活用を容易にしました。

データネチャーは、1996年5月にバージョン1.0の発売を開始。簡単な操作で多様なデータ活用およびデータ分析を行うことができ、パソコンに熟知していないエンドユーザーでも自動的に生成されたボタンで簡単に操作を行うことができ、分かりやすく使いやすいため、「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー'96」（財団法人ソフトウェア情報センター）を受賞するなど、各方面から高い評価を得ています。

2002年1月に、クライアント/サーバ型の『DataNature/E』（データネチャー エンタープライズ）を発売、3月には DataNature 新バージョン（V4.0）を発売、また2003年6月にはサーバー機能を Linux に対応した『DataNature/E Linux Server 対応版』を発売しました。現在約5,000社（ユーザー数は5万5千ユーザー）で使用されています。

DataNatureの軌跡

1996年 5月	『DataNature (Ver1.0)』	発売開始
1996年 10月	「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー '96」受賞 財団法人ソフトウェア情報センター主催（後援：通商産業省、朝日新聞社、日刊工業社）	
1997年 5月	『DataNature2』	発売開始
1998年 4月	『DBport (Ver1.0)』	発売開始
1999年 7月	『DataNature3』、『DBport(Ver.3)』	発売開始
2000年 4月	『商・蔵奉行シリーズ対応版 DataNature3』	発売開始
2000年 12月	『DataNature Lite for Excel』	発売開始
2001年 5月	『DataNature for SymfoWARE Navigator』	発売開始
2001年 6月	『DataNature for iSeries』	発売開始
2001年 8月	『DataNature for Express5800』	発売開始
2002年 1月	『DataNature/E (エンタープライズ)』	発売開始
2002年 3月	『DataNature4』	発売開始
2002年 4月	『DBportSE』、『DBport (Ver.4)』	発売開始
2003年 6月	『DataNature/E』Linux サーバー対応版	発売開始
2003年 11月	『DataNature/E 英語版』	発売開始

BU I(ボタン・ユーザー・インターフェース)特許について

BU I (ボタン・ユーザー・インターフェース) とは、データや情報活用をボタン選択で実現する新しいコンセプトに基づく技術です。

国内取得特許：

- 1997年10月 特許第2702416号 「データから生成するボタン」
コンピュータ処理用操作ボタンの生成方法及びこのボタンの選択状態記憶方法
- 1997年10月 特許第2702420号 「自己増殖するボタン」
コンピュータ処理用操作ボタンの自己増殖方法
- 1998年3月 特許第2760775号 「操作履歴を記憶するボタン」
コンピュータ処理用操作ボタン履歴を記憶し再表示する方法
- 1998年7月 特許第2808539号 「画像や映像を出力するボタン」
コンピュータ処理用操作ボタンのマルチメディア情報による表示方法
- 1998年7月 特許第2808540号 「データ値を診断するボタン」
コンピュータ処理用操作ボタンの自己診断情報表示方法
- 1998年10月 特許第2837810号 「超高速データ識別ボタン」
コンピュータ処理用操作ボタンによるデータ検索方法
- 2000年7月 特許第3091095号 「思考ニーズを支援するボタン」
コンピュータ処理用操作ボタンの自動選出表示方法
- 2002年4月 特許第3320572号 「利用ニーズに適応するボタン」
コンピュータ処理用操作ボタンの最適化表示方法

米国取得特許：

- 1998年10月 Patent Number：5821926 「上記国内特許をすべて包括」
「METHOD OF GENERATING AN OPERATING BUTTON FOR COMPUTER PROCESING, METHOD OF RETRIEVING DATA WITH THE OPERATING BUTTON AND METHOD OF DISPLAYING THE OPERATING BUTTON」

BU I特許の拡充について

国内特許出願：

- 2000年3月 特願2000-66856
「コンピュータ処理用操作ボタンの生成方法及び該操作ボタンのカスタマイズ方法」
- 2001年2月 特願2001-28109
「ピア・ツー・ピアで情報を共有し活用する方法」
- 2002年7月 特願2002-216735
「コンピュータによる多次元データ処理方法」

以上

TIS 株式会社 URL: <http://www.tis.co.jp/>

- ・本 社：大阪府吹田市
- ・代表取締役社長：船木 隆夫
- ・資本金：213 億 2,026 万円
- ・コード番号：9751 東証・大証第一部
- ・1971 年に設立。企業情報システム事業（アウトソーシングサービス、ソフトウェア開発、ソリューションサービス、インターネットデータセンター事業、ウェブ構築など）を提供。専門分野に特化した、20 数社の企業グループを形成。

TISI(HK) Ltd. URL: <http://www.tis.com.hk>

- ・本 社：香港
- ・社長：吉本 健二
- ・資本金：HK\$16,000,000
- ・1991 年に設立。香港および周辺地域において、ソフトウェア開発、情報通信関連サービスアウトソーシングサービスを提供。

TISI(Shanghai) Co., Ltd. URL: <http://www.tisi.com.cn>

- ・本 社：上海
- ・董事長/総経理：安宅 尚司
- ・資本金：30 万 US\$
- ・2003 年 6 月に設立。上海および周辺地域において、ソフトウェア開発、情報通信関連サービスアウトソーシングサービスを提供。

株式会社エヌジェーケー URL: <http://www.njk.co.jp/>

- ・本 社：東京都目黒区
- ・代表取締役社長：谷村 直志
- ・資本金：42 億 2,242 万円
- ・コード番号：9748 東証第二部
- ・1973 年に設立。ソフトウェア開発を中心として事業を展開。パッケージソフトでは、ビジネスインテリジェンスソリューション「Natureシリーズ」を提供するほか、子会社のメディアドライブ(株)がOCRをはじめとする認識技術を生かした製品を提供。